



外国人技能実習制度の“今”を伝える

iBridge

アイブリッジ通信



アイブリッジ協同組合では、新型コロナウイルス感染症への対策として、「事前に実習生・職員全員のPCR検査」を実施し、「陰性」の場合にのみ配属・訪問することを徹底しています。受入れ先の皆さまに安心していただけるよう、細心の注意と最善の努力を続けて参ります。

9月～11月 現在の面接状況(予定含む)

5回
面接数

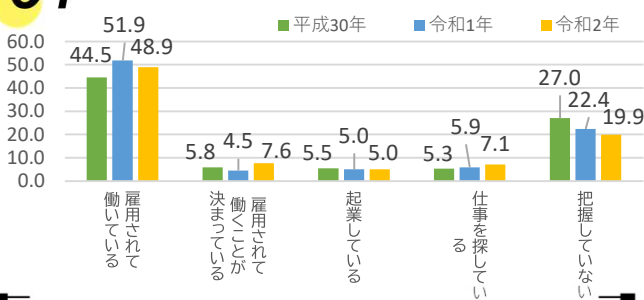
11名
採用人数

36名
面接者数

46名
入国待ち

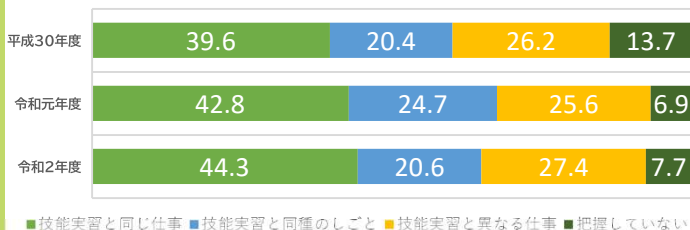
技能実習生の帰国後アンケート実施

01 元実習生の帰国後の就職状況



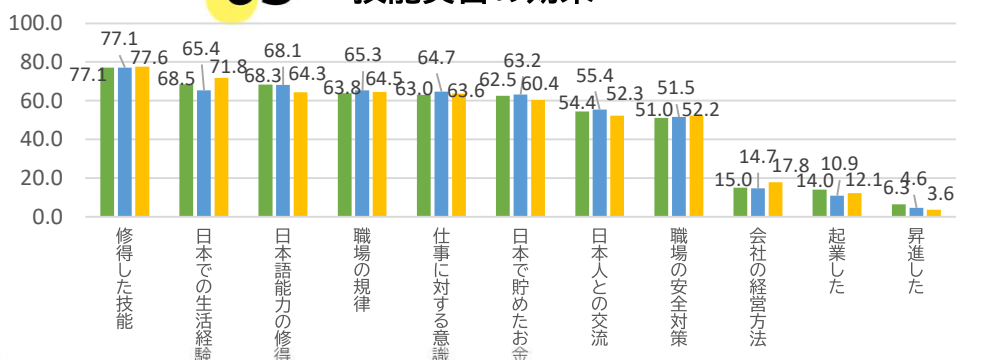
帰国後の仕事が決まっているという回答が6割以上を占めている。

02 帰国後の仕事内容



6割以上が技能実習の時と同じ、または同種で働いていることがわかる

03 技能実習の効果



技能実習期間を通じて学んだことが「役に立った」と回答した人は95.3%(令和2年度)という数値も出ている。帰国後、仕事で学んだことを活かしているだけではなく日本で生活したという経験も技能実習の効果として高い満足度を得ていることがわかる。

引用: 外国人技能実習機構「令和2年度技能実習制度に関する調査」(https://www.otit.go.jp/research_chousa_r2/)

帰国したベトナム人技能実習生

実習生へインタビューしてみました!

01 日本の生活はどうでしたか?

とても楽しく過ごすことができました。仕事も楽しんで行うことができました。ただ、そばに家族がないのが、悲しかったです。

02 頑張ったことは?

日本での仕事を通して技術を学び、そして経験を積むことです。

03 仕事はどうでしたか?

大変な作業でしたが、振り返ってみるととても楽しかったです。実習先の北海道の冬はとても寒かったのですが、頑張りました。

04 帰国して何をしたいですか?

日本で身につけた技術を活用し、ベトナムの経済発展に貢献したいと思います。また、家事を手伝い、新しい仕事にも積極的に取り込んで、引き続きいろいろなことを学んでいきたいと思っています。



グエン スアン クアン
NGUYEN XUAN QUANG さん

実習先: 新翔工業株式会社(北海道札幌市)
職 種: 鉄筋組立て(鉄筋施工)
入 国: 2018/10/3

2021年10月11日に
開催されました！

オンラインイベント

ミャンマー人の “外国人技能実習生と 働こう！”

初めての開催となりました本イベントは、
外国人技能実習生の受け入れをお考えの方へ向けたオンラインでのイベントです。

01 映像：ミャンマー人技能実習生のようす



ミャンマーに帰ったとしても
利用者さんのことは忘れないと思います

アンケート結果では
75%の方より
一番印象的だったとの
声がありました！

ミャンマー人技能実習生の実習の様子や
暮らしている寮での生活に密着しました。
どんな寮に住んでいるのか、
どんなものを用意しなければならないのか、
気になる所へ潜入しました！

アンケート結果では
技能実習生の受け入れを
検討しているという施設が
78%を超えました！

介護人材について、
そして技能実習生の仕組みやミャンマー人の
技能実習生について当組合理事長より
ご説明させていただきました。

02 アイブリッジ協同組合について



03 パネリストによる質疑応答



実際に実習生を受入れている施設や病院と
実習生、送りだし機関の方へご参加
いただき、参加者様からの疑問に
直接答えていただきました！
また、現在のミャンマーの情勢などについても
聞くことができました。

この度は、52名の方にご参加いただきました。
たくさんのご参加、誠にありがとうございました。
これからも、このようなイベントを通して、情報発信を続けていき
皆様の不安や疑問にも応えていきますのでどうぞ、次回もご参加ください。

／ 今月の実習生紹介 ／

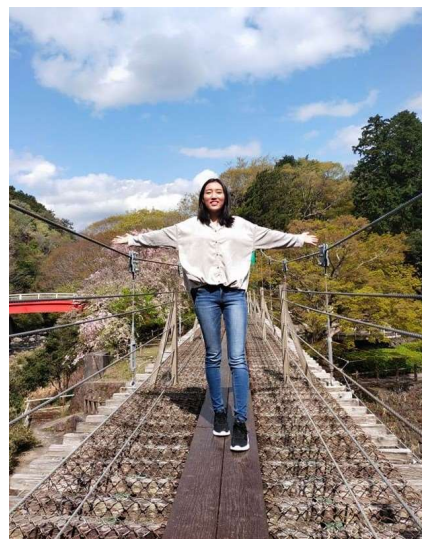
カイン ジン チョウ
Khaing Zin Kyaw さん（国籍:ミャンマー）
社会福祉法人愛誠会 伊豆天城ハウス

入社した時は利用者さんとコミュニケーションを取ることが不安でした。でも、利用者さんたちはとても親切です。私の話をちゃんと聞いてくれて間違いがあったら直してくれます。そして言葉の意味や日本の文化についてもいろいろ教えてくれるので、今は上手くコミュニケーションを取れるようになりました。介助する時や話す時は、利用者さんの笑顔を見ると幸せになって、この仕事をして良かったなあと感じます。

介護の仕事は思ったよりも難しくて細かいです。先輩たちのおかげで自立支援の大切さや利用者主体の考え方をよく理解できるようになりました。分からない介護専門用語があるとき、先輩たちに聞くとすぐ説明してくれます。私が働いている施設にはミャンマー人の先輩たちもいますので、とても心強いです。仕事だけでなく、電車の切符の買い方や電気製品の使い方なども教えてもらいました。

休みの日は日本の映画をみたり、日本語の勉強をしたり、先輩たちと一緒にバーベキューパーティーをしたり、近くの滝に行ったりしています。日本の食べ物は最初慣れませんでした。今は好きになりました。日本食の中では焼きそばとウナギご飯が一番好きです。日本で行ってみたいところは富士山と鎌倉大仏です。

将来は日本で学んだ技術や経験を活かして母国の力になりたいと考えています。



アイブリッジ協同組合

所在地 : 〒103-0027
東京都中央区日本橋3-13-5 KDX日本橋313ビル9F(8月30日に移転しました)
T E L : 03-6228-4196 FAX:03-6228-4896
U R L : <https://www.ibridge.or.jp> mail: info@ibridge.or.jp



2021年10月21日発行